

各 位

2005 年 4 月 18 日

日本ゼオン株式会社

ゼオン物流資材 大型キャニスター搬送用コンテナを開発、販売を開始

日本ゼオン(社長:古河 直純)の子会社であるゼオン物流資材(株)(東京都千代田区丸の内1-6-2、代表取締役 小澤 仁)は、40及び100リットルの大型キャニスター対応コンテナを開発し、販売を開始した。又、保冷タイプについては、密閉性を高めることにより保冷効果を向上させることにも成功した。

キャニスターはステンレスやPE製の密閉缶であり、半導体・液晶用薬品・医薬品等の液体容器として使用され、クリーン性が重要視される。当社は10~20リットル等小型キャニスター搬送用コンテナを販売してきたが、大型品についてもユーザーの要望が強いため今回の開発、販売に至ったものである。

これまでキャニスターの搬送方法は、ダンボールでの個包装やメッシュ状スチールボックスであったが、外部からの衝撃による破損、埃やダンボール紙粉等の異物汚れの問題及びダンボールの廃棄処理の問題があった。

これらの問題を解決するのが、当社の簡易密閉式リターナブルコンテナ「STEC(ステック)」である。「STEC(ステック)」は、全面がハードボードで被われており、外部からの衝撃に強く、キャニスターが埃等で汚れにくい構造としている。又、オーダーメイド設計によりユーザーが希望する本数のキャニスターを簡単にまとめて梱包することが出来、現場での積み込み作業の効率向上にも寄与するものである。

当社のキャニスター搬送用コンテナの特長

外面はハードボード、内面は緩衝材で保護する仕様となっており、外部からの衝撃に強く、キャニスターを傷つけることなく輸送することができる。

オーダーメイド設計により各種サイズ(10、20、40、100リットル等)のキャニスターをまとめて梱包出来、梱包作業を効率化出来る。

段積み保管及び空コンテナの折畳みが可能な為、キャニスター積載時及び空コンテナの保管スペースを削減出来る。

断熱材とドライアイス等保冷剤との組み合わせにより、低温管理が求められるデリケートな製品の輸送が可能である。

冷蔵コンテナ1車分に数量が満たない場合や、急な出荷により冷蔵コンテナの手配が出来ない場合にも活用できる。

「補足説明」

ゼオン物流資材(株)は、日本ゼオンの100%子会社であるゼオン化成(社長:福島孝郎)が、コア事業の一つである物流資材事業に関して、市場における存在感をさらに高め、事業の拡大・発展を図るため、2003年7月1日付けで同事業を分離独立させた物流資材専門の製造販売一体会社である。

資本金は1億円で、ゼオン化成が70%、日本ゼオンが30%出資している。

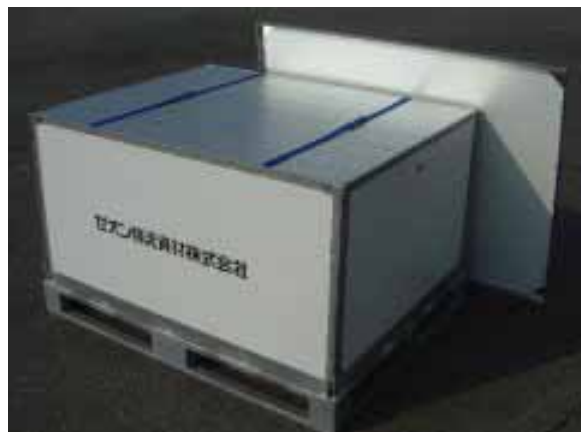
以上



20 リットルキャニスター用コンテナ(12 本入れ)

保冷用断熱材及び缶の傷防止用中仕切り付き。

上蓋を外した状態

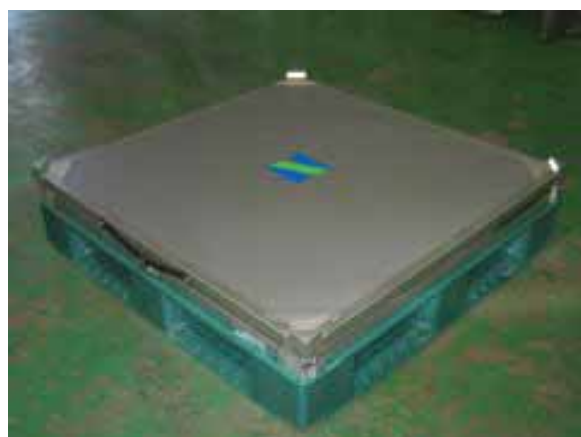


コンテナ内部



40 リットルキャニスター用コンテナ(9 本入れ)

コンテナ折畳み時



上蓋及び側板 1 枚を取り外した状態



問い合わせ先

ゼオン物流資材株式会社 販売部

電話(東京):03-5208-5167

電話(大阪):06-6398-2938

日本ゼオン株式会社

広報室

電話:03-3216-2747

